

一般社団法人21・建設クラブ・福岡(竹内昭司理事長)は26日、福岡市西区の姪浜シティーボウルで、第17回ボウリング大会を開いた。今回は日本赤十字社の活動を支援するチャリティー大会として催し、会場に備えられた募金箱に多くの参加者が募金した。

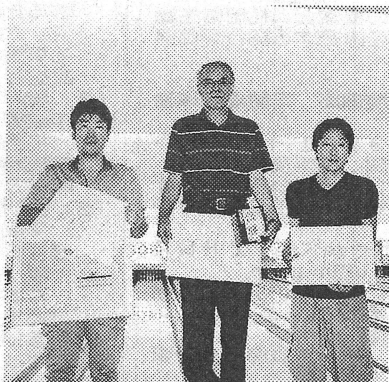
冒頭、竹内理事長は、「当会は、防災・防犯や献血活動などを行っており、今回は日赤を支援するチャリティー大会として開催する。家族連れの方には、夏休みの良い思い出にしてもら

会員家族ら131人参加

21・建設クラブ・福岡

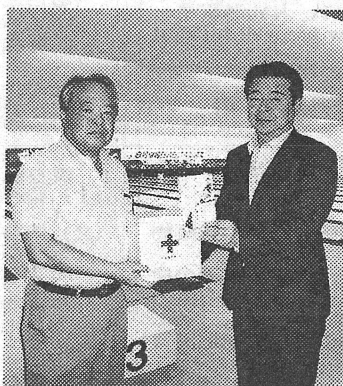
チャリティーボウリング大会

優勝した宮本さん(中央)と2位の山崎さん(左)、3位の青沼さん



いたい」とあいさつした。大会には来賓や会員企業の家族を含め131人が参加、このうち120人がプレーした。

榎本次長(右)に募金を手渡す平川理事



競技は2ゲームの総合得点で争われ、宮本俊暁21・建設クラブ・福岡防災部会顧問が424点で優勝した。2位には332点で東部産業の山崎剛さん、3

位は326点で林宗土木の青沼裕郎さんが入賞した。このほか、女性の部1位に西和の稲尾マリ子さん、ブービー賞に東部産業の山崎ちはるさんが入賞し、理事長表彰された。また、参加者全員によるビンゴゲームも行われ、大会を盛り上げた。

この後、平川研一郎理事がクラブからの寄付金と会場で集められた募金を日本赤十字社福岡県支部の榎本幹生事務局次長に贈った。榎本次長は、「皆さまの支援に心から感謝する」と述べ、感謝状を手渡した。